

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第59回研究会開催案内

日時：2011年12月16日（金）午後6：30—8：30

場所：福岡市中央区大名1-9-48（財）九州経済調査協会6階会議室

講師：NEC ネットズエスアイ(株) 担当部長 松原能文氏

略歴：長崎県南島原市出身。1981年 早稲田大学法学部卒。同年 NEC 入社、海外営業部門で東南アジアを担当。通信インフラのプロジェクトの営業活動を中心に、マニラ首席駐在、ハノイ兼ホーチミン首席駐在、NEC フィリピン社長、NEC ネットズエスアイ・タイ社長を歴任。合計17年間の海外勤務。本年7月末バンコクより帰任し、現職。1994年から1996年には、(財)海外投融資情報財団に出向、日本企業の海外投融資の振興を目的として、投資セミナーの企画や、調査レポートの執筆を行う。

### テーマ：「タイでのビジネス」

未曾有の洪水被害の中でタイが、日本企業のサプライチェーンの中で占める役割が大きくクローズアップされた。日本企業の中国進出が多くの問題に直面し、ポスト・チャイナとして期待されたベトナムへの投資の限界が露呈する中、再び人気を集めてきたタイへの投資。何故、日本企業は、タイを目指すのか。豊富な東南アジアでのビジネスの経験を踏まえ、タイとはどんな国か、そこでビジネスを行うには何が必要か、タイのビジネスの現状と今後を語る。

会費：参加希望者は以下にお申し込み・登録の上、当日会場入り口で会費1000円をお支払いください。

申し込み先：(株) アジアソリューション・中山芳美 宛

電話：092-741-9338

E-mail:yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催：一般社団法人 九州・アジアビジネス連携協議会